

再開

夏休みが終わり、8月28日（月）から前期の後半が始まりました。

暑さ厳しい中、子どもたちが登校しました。日焼けした顔の子、夏休みの作品を持ってきた子、元気に「おはようございます」とあいさつして門を歩いていきました。

朝会では、みんなが再び元気に登校してきたことをとてもうれしく思うと伝えました。また、学校が始まるのを待ちきれなかった人も、もっと休みたい人もいると思うけれど、毎日みんなで過ごす中でまた学校生活に慣れていってほしいこと、大変な暑さなので無理なく過ごしてほしいことも話しました。この後10月に運動会、12月に150周年を祝う行事がありみんなで盛り上げていきたいこと、そして大きな行事も楽しいことだけれど、日々の学校生活にも楽しいことがたくさんあり、みんな一緒なら楽しさは何倍にもなってよい思い出になるであろうことなども話しました。最後にはいつもの話、学校目標の「たのしいわたしの学校」と、三つの約束「しっかりあいさつ」「いじめはしない させない ゆるさない」そのために人と言葉を大切にすること、「自分から」について伝えました。

休み時間、校庭の熱中症指数 WBGT は高く危険な値なので、残念ながら外では遊べず内遊びとなっています。

夏休みに入って、1棟のトイレ改修工事が始まりました。これまでの本校1棟トイレの個室は、最近あまり見なくなった和式のタイプで、使い慣れない子がかなり多い様子でした。今回1階から3階まで大規模に解体を行い、新たなトイレを造っているところです。今後まだまだ作業が続くので、校舎内もあちこち工事中の状態になっています。1棟の1, 2, 5, 6年生はしばらくの間2棟か管理棟のトイレを使うことになり、遠くまで行ってもらうこととなります。工事は10月下旬ごろまで続く予定です。

来週の授業参観・懇談会で保護者の皆様が来校されるときにも、校内に工事中の箇所が多々見られることと思いますが、どうぞご承知おきください。

